

# 2022

滋賀県立 **安土城考古博物館**

## 催し物案内

下半期 令和4年10月～令和5年3月



facebook



まめのぶくん



近江風土記の丘  
滋賀県立 **安土城考古博物館**  
Shiga Prefectural Azuchi Castle Archaeological Museum

◆やむをえず、講座・催し物を中止する場合がございます。  
ホームページにてお知らせしますので、最新情報をご覧ください。

秋季特別展 開館30周年記念

## 里帰り!日本最大の銅鐸

—太古の響きを安土の地で—

会期…10月8日(土)～11月20日(日)

野洲市大岩山遺跡では明治14年と昭和37年の2回に分かれて計24個の銅鐸が出土しました。弥生時代後期の銅鐸を多数埋納した遺跡としては全国唯一の例で、この中には日本最大の銅鐸も含まれていました。本展では、東京国立博物館が所蔵する日本最大の銅鐸をはじめとする大岩山銅鐸を集めて展示し、ヤマト王権成立の過程で近江が担った役割を探って紹介します。

秋季特別展開連博物館講座

10月15日(土)

### 「大岩山銅鐸と弥生時代の祭祀」

講師…井上洋一氏(奈良国立博物館館長)

11月5日(土)

### 「弥生時代後期の近江と大和」

講師…桑原久男氏(天理大学文学部教授)

※いずれも当館セミナールーム 13:30～15:00

定員70名(事前申込・応募者多数の場合は抽選)

300円

※申込みの詳細は、当館ホームページをご覧ください。

※会期中に展示替えがあります。



新庄流水文銅鐸  
(倉敷考古館蔵・同館提供)



古富波山古墳 三角縁三神五獣鏡  
(個人蔵 野洲市歴史民俗博物館提供)



重要文化財 大岩山出土一号銅鐸  
(東京国立博物館蔵 ColBase : <https://colbase.go.jp/>)



大岩山 銅鐸集合 (野洲市歴史民俗博物館提供)

第67回企画展

## 琵琶湖文化館 収蔵品にみる四季

会期…令和5年2月4日(土)～4月2日(日)

本展では、琵琶湖文化館収蔵品のなかから、近世絵画を中心にとりあげ、「作品に表現された季節の美しさ」に焦点を当てて紹介します。いわゆるがな日本には春夏秋冬の美しさがあり、古くから絵画や工芸品に表現されてきました。本展を通じて、作品に表現された日本と近江の豊かな四季を感じていただきます。



近江八景図屏風 吉田元陳筆



寒華傲雪図 山本梅逸筆



湖東焼 鉢 鳴鳳作



十二月図屏風(九月部分) 月岡雪鼎筆

特別陳列 近江の遺跡発掘成果Ⅱ

## 良い年になりますように!

—招福と無病息災のラッキーアイテム—

会期…11月26日(土)～令和5年1月22日(日)

会場…望楼下

人びとは古くから、感染症や災害を避け、幸せに暮らすために様々な道具を使って祈り、願いました。今回の特別陳列では昔の人びとが幸せや疫病退散の想いを記した木簡や墨書土器を紹介します。



松原内湖遺跡出土 勸請板 (滋賀県蔵)

連続講座Ⅱ

## 「水の考古学」〈全4回〉

講師…用田政晴氏(神戸学院大学教授)

① 11月19日(土)

### 「王と武将の水の道をたどる」

② 12月11日(日)

### 「湖国の湧水を探して歩く」

③ 1月8日(日)

### 「黄河と長江の遺跡と博物館をゆく」

④ 2月11日(土・祝)

### 「東南アジアと西アジアの水と暮らし」

※いずれも当館セミナールーム 13:30～15:00

定員70名(事前申込) 各回300円

※都合により、講師や内容が変更になる場合があります。

※講座申込みの詳細は、当館ホームページをご覧ください。

〈申込期間〉

10月14日(金)～11月11日(金)

※ただし定員に達し次第、終了とさせていただきます。

〈申込の際の注意点〉

●往復はがきによる事前申込制(受付先着順)

●往復はがき1枚につき1人

●「水の考古学」全回一括でお申し込みください。

●各回個別の申込はできません。

●電話、FAX、メールでの申込はできません。

●当日の参加受付はいたしません。

史跡探訪

① 11月23日(水・祝) 桑實寺と瑠璃石

※参加費500円 定員20名 雨天中止

② 11月26日(土) 安土城

※参加費1000円(子ども500円) 定員20名 雨天中止

※いずれも往復ハガキによる事前申し込みが必要。

※詳細は、当館ホームページをご覧ください。



安土城跡からの眺望

2022年10月	
3(月)	休館日
11(火)	休館日
15(土)	特別展開連講座①(井上洋一氏)
17(月)	休館日
24(月)	休館日
31(月)	休館日

2022年11月	
5(土)	特別展開連講座②(桑原久男氏)
7(月)	休館日
14(月)	休館日
19(土)	連続講座II①(用田政晴氏)
21(月)	休館日
23(水・祝)	史跡探訪①「桑實寺と瑠璃石」
26(土)	史跡探訪②「安土城」
28(月)	休館日

2022年12月	
3(土)	お正月飾りを作ろう
5(月)	休館日
11(日)	連続講座II②(用田政晴氏)
12(月)	休館日
19(月)	休館日
26(月)	休館日
28(水)	年末年始休館(12/28(水)～1/4(水))

2023年1月	
～4(水)	年末年始休館(12/28(水)～1/4(水))
8(日)	連続講座II③(用田政晴氏)
10(火)	休館日
16(月)	休館日
23(月)	～メンテナンス休館(1/23(月)～2/3(金))

2023年2月	
～3(金)	メンテナンス休館(1/23(月)～2/3(金))
6(月)	休館日
11(土・祝)	連続講座II④(用田政晴氏)
13(月)	休館日
20(月)	休館日
27(月)	休館日

2023年3月	
6(月)	休館日
13(月)	休館日
20(月)	休館日
26(日)	子ども考古学教室
27(月)	休館日

博物館に親しむ催し

●お正月飾りを作ろう  
12月3日(土)

※要予約・有料 定員10名

●子ども考古学教室  
令和5年3月26日(日)

※要予約・有料 定員10名

※詳細は、当館ホームページをご覧ください。



第一常設展示室

この展示室では、弥生時代・古墳時代の資料を中心に展示しています。弥生時代の銅鐸や古墳時代の甲冑など、発掘で発見された資料や実物大復元模型がいっぱいです。



瓢箪山古墳竪穴式石室模型



土器の展示



王者の装い



銅鐸のまつり



武器・馬具装着



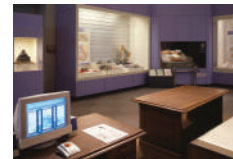
鴨稲荷山古墳出土  
金銅製冠  
(復元品)

第二常設展示室

滋賀県は全国屈指の城の国です。この展示室では、安土城を中心に県内の城に関する資料と、織田信長ゆかりの品々を展示しています。



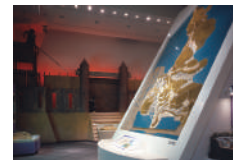
信長の肖像と石垣レプリカ



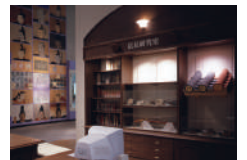
安土城跡の発掘調査



観音寺城地形模型



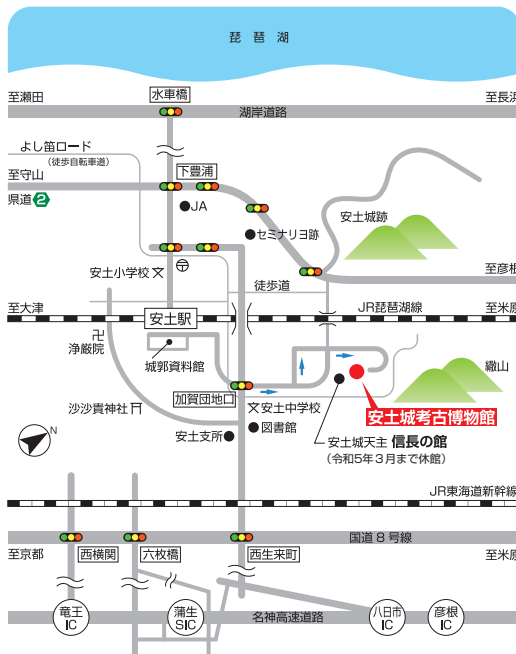
安土城地形模型



信長研究室



安土城跡出土 金箔瓦  
(滋賀県蔵)



■交通のご案内

- JR琵琶湖線「安土駅」より徒歩25分
- JR琵琶湖線「安土駅」よりレンタサイクル10分
- 名神高速道路「蒲生S.I.C」より車で25分
- 名神高速道路「竜王I.C」または「八日市I.C」より車で30分
- 国道8号線西生来交差点を經由して加賀団地口交差点を右折
- 平日は安土駅南広場より1日4便コミュニティバスで14分

■常設展入館料金

	一般券	
	通常	企画展開催中
大人	500(400)円	600(480)円
高大生	320(260)円	360(290)円

※( )内は20人以上の団体 ※特別展については別に定める額が必要

- 小中学生は無料
- 障害のある方および県内在住の65歳以上の方は無料
- ※ただし証明書の提示が必要

■開館時間 午前9時～午後5時 ※入館は午後4時30分まで

■休館日 月曜日・年末年始 ※月曜日が祝日・振替休日の場合は翌日



〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦 6678  
Tel.0748-46-2424 Fax.0748-46-6140  
e-mail : gakugeti@azuchi-museum.or.jp  
URL : https://www.azuchi-museum.or.jp



◆やむをえず、講座・催し物を中止する場合がございます。ホームページにてお知らせしますので、最新情報をご覧ください。  
◆滋賀県立安土城考古博物館は、(公財)滋賀県文化財保護協会が指定管理をしています。